

ごかせ 五ヶ瀬川直轄河川改修事業(宮崎県延岡市)

のべおか

5か年加速化対策

3か年緊急対策

国土強靱化

災害時の効果発揮事例

NATIONAL RESILIENCE

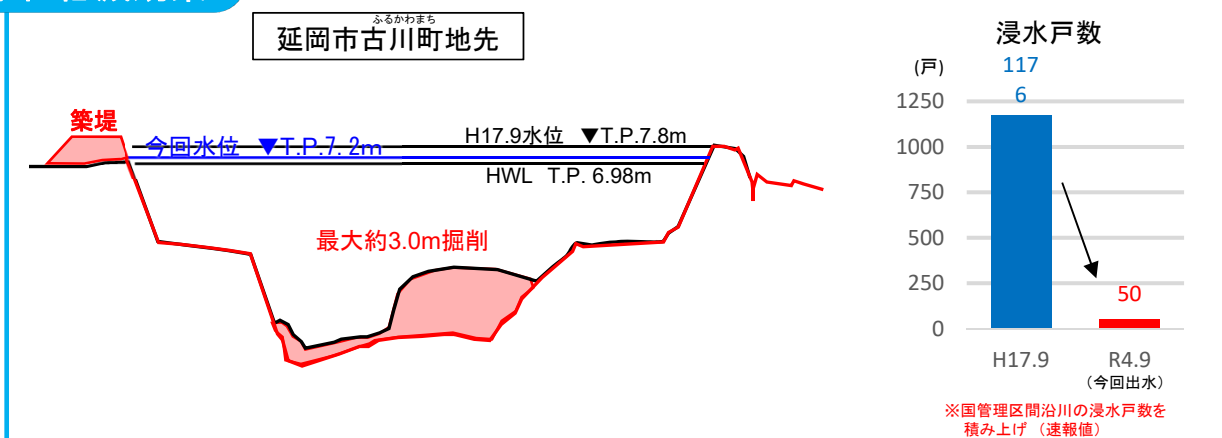
5か年加速化対策や3か年緊急対策等による築堤や河道掘削の実施、星山ダム等の上流3ダムによる事前放流等により、令和4年9月台風14号において、五ヶ瀬川及び大瀬川からの越水を回避し、浸水被害を防止。

■実施主体:国土交通省九州地方整備局

■対策の概要及び事業費

主な事業	対策内容	事業費	対策期間
河川改修事業	築堤、河道掘削	約352億円	H17~R4
うち3か年緊急対策	河道掘削	約6億円	H30~R2
うち5か年加速化対策	築堤、河道掘削	約12億円	R2~R3

水位低減効果



【令和4年9月台風14号の効果】

未整備の場合

河道掘削、堤防整備やダムによる事前放流が行われなかった場合、外水氾濫により、延岡市の中心市街地で浸水するなどの被害が想定された



395mm/12時間の雨量を記録
(観測史上第1位) ※日之影雨量観測所

外水氾濫による被害なし

※本資料の数値はR4.12時点の速報値であり、今後の精査等により変更となる場合がある。

